

山口県感染症発生週報

(第47週:平成29年11月20日～11月26日)

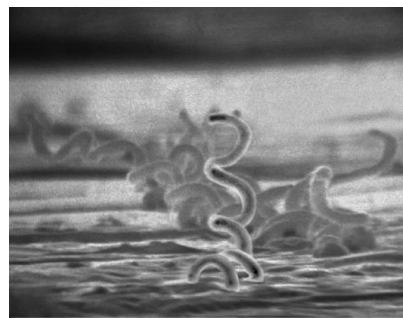
1 全数把握感染症

2類感染症】

・結核:第46週追加 1例(下関)
第47週 1例(岩国)

【5類感染症】

・梅毒:1例(山口)



梅毒トレポネーマ

CDC/ Dr. David Cox

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:警報、注意報レベルの地域はありませんが、定点からの報告は下関、岩国、柳井、周南、防府、山口、宇部から53例報告がありました。特に山口での増加が目立ちます。迅速検査診断結果でA型陽性が38例、B型陽性が6例、臨床診断・型不明が9例ありました。
- ・RSウイルス感染症:下関、岩国、周南、防府、山口、長門で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	45週	46週	47週	疾患名	45週	46週	47週
インフルエンザ	3	4	53	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	65	59	66	ヘルパンギーナ	0	5	2
咽頭結膜熱	14	9	13	流行性耳下腺炎	21	13	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	105	117	139	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	171	182	189	流行性角結膜炎	21	11	5
水痘	15	16	11	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	58	41	32	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	1	0	マイコプラズマ肺炎	3	1	2
突発性発しん	24	27	19	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	9	2	3	2	1	30	6	0	0	53
RSウイルス感染症	18	6	2	20	4	6	6	3	1	66
咽頭結膜熱	4	7	0	0	0	2	0	0	0	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	8	5	30	8	7	39	0	2	139
感染性胃腸炎	48	11	2	61	8	24	26	0	9	189
水痘	6	0	0	3	0	1	1	0	0	11
手足口病	16	1	0	0	3	10	2	0	0	32
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	7	1	0	4	0	1	4	1	1	19
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	3	5	0	0	3	11
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	3	0	0	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

- ・インフルエンザ:インフルエンザウイルスA/H3型(検体採取週 第41、43週 累計9例)が検出されました。
- ・RSウイルス感染症:RSウイルス(検体採取週 第44週)が検出されました。
- ・咽頭結膜熱:アデノウイルス3型(検体採取週 第41週)が検出されました。
- ・ヘルパンギーナ:エコーウイルス7型(検体採取週 第43週)が検出されました。